

自動車排出ガス等試験自動車諸元表記入例

目次

四輪車排出ガス試験用 諸元表記入例・・・2ページ

二輪車排出ガス試験用 諸元表記入例・・・3ページ

騒音試験用 諸元表記入例・・・4ページ

《四輪車：排出ガス試験用》

諸元表記入例

軽・中量車(JC08モード)、10・15モード等は水色部分をご記入下さい。

軽・中量車(WLTCモード)の場合は水色部分に加えて橙色部分もご記入下さい。

重量車(JE05モード)の場合は水色部分に加えて緑色部分もご記入下さい。

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんので間違えのないようにご記入下さい。

[受付時間] 9:00~12:00 13:00~17:00
 [休業日] 土曜・日曜・祝日・年末年始
 [お問い合わせ]
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式)

自動車排出ガス等試験自動車諸元表

以下の太線内は協会使用欄

JATA2019.5

提出先:試験場	確認者印
協会使用	

ガス	受-試	-
	管理	
騒音	受-試	-
	管理	

試験依頼者	輸入者
諸元表 氏名	電話 試験当日に連絡可能な番号をご記入ください
作成者 住所	担当者

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知下さい。)

1. 試験自動車諸元表		車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途	形状
		****	****-****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗)	箱 幌・SW ホンネット
試験自動車製作者の名称		****自動車株式会社				
車両重量*	****	kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG		
WLTC用(非積載重量は乗員が乗車せず、かつ、非積載状態で燃料等満タンスペヤタイヤ・工具類を含む)	****	kg	過給器	有(* 個) ・ 無		
技術的許容質量	****	kg	給気冷却器	有(* 個) ・ 無		
非積載重量	****	kg	変速機	手動・足動(自動) 前進(* 段)		
最大オプション重量	****	kg	変速方法(二輪)	リターン ロータリ		
乗車定員及び最大積載量*	*(*)	人	副変速機	有 ・ 無		
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	****(****)	kg	最終減速比	****		
原動機型式	****		原動機番号	****		
原動機動作方式	2サイクル	4サイクル	ローター	変速機ギヤ比		
気筒数及び総排気量	* 気筒	****	L	1速 **** 7速 ****		
最高出力	エンジン	****	kW PS/HP/min ⁻¹	2速 **** 8速 ****		
	モーター	****	kW PS/HP/min ⁻¹	3速 **** 9速 ****		
最大トルク	エンジン	****	N・m/min ⁻¹	4速 **** 10速 ****		
	モーター	****	N・m/min ⁻¹	5速 **** 11速 ****		
点火・噴射時期	** ° ± *	****	B・ATDC/min ⁻¹	6速 **** 12速 ****		
無負荷回転数	N D P	****	±	駆動輪 *		
最高速度	****	km/h	****	前輪 ・ 後輪 ・ 全輪		
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式 副室式	(****)	kPa(kg/cm ²)	前輪 ****/**ZR** 駆動輪半径		
シリンダー 径×行程*	****	× ****	mm	後輪 ****/**ZR** **** cm		
燃料供給方式	噴射式	キャブレタ式	(* 個)	前輪 標準 **** kPa 実測 記入不要		
個数及び型式*	(コモンレール、Lジトロ、Dジトロ等)		自動車の寸法(m)	長さ 幅 高さ		
				**** **** ****		
				ホイールベース ****		

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

車両重量等の訂正はできません 訂正不可

JE05モードでの最大積載量の訂正はできません 訂正不可

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

ハイブリッド車及びプラグインハイブリッド車はモーター出力もご記入下さい

WLTCはご記入下さい

ディーゼル車はご記入下さい

該当するものに○をして下さい 該当するものがない場合は余白に形状名をご記入下さい

CVT車は(無段)とご記入下さい

複数ある場合はすべてご記入下さい

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

車両ステッカーに記載がある場合があります(運転席ドア開口部、給油口蓋表等)

幅、高さの訂正はできません 訂正不可

車両ステッカーに記載がある場合があります(エンジンルーム等)

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。(WLTCモードを除く)
- * 試験車重量に於ける定員1人当たりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジトロ・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標章 貼付位置

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	GPF
個数	(* 個)	(個)	(個)	(個)	(個)
製作者	メーカー純正				
種類	エアポンプ	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー
個数	(* 個)	(個)	(個)	(* 個)	(個)
製作者	****自動車製		メーカー純正		

- 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標章」の貼付位置は標章の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄(車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

お願い: 車両によって打刻位置の発見が困難な場合があります。下記のようにご記入頂けると幸いです。
 打刻の位置(例: トランクルームスペアタイヤの下)

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。

車両ステッカーに記載がある場合があります(エンジンルーム等)

TWC:三元触媒
 OC:酸化触媒
 AIR:エアポンプ
 HO2S:O2センサ

《二輪車：排出ガス試験用》

諸元表記入例

二輪車モードは水色部分をご記入下さい。

WMTCモードは水色部分に加えて緑色部分もご記入下さい。

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんので間違えないようにご記入下さい。

[受付時間] 9:00~12:00 13:00~17:00
 [休業日] 土曜・日曜・祝日・年末年始
 [お問い合わせ]
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式) 自動車排出ガス等試験自動車諸元表

提出先: 試験場

協会使用 確認者印

試験依頼者 輸入者

諸元表 氏名 電話 試験当日に連絡可能な番号をご記入ください
 作成者 住所 担当者

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知下さい。)

以下の太線内は協会使用欄 JATA2019.5

ガス	受-試	-
	管理	
騒音	受-試	-
	管理	

1. 試験自動車諸元表

車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途	形状
****	****-****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗)	箱・幌・SW オートバイ
試験自動車製作者の名称 ****自動車株式会社				
車両重量*	**** kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG	
WLTIC用(非積載重量は乗員が乗車せず、かつ、非積載状態で燃料等満タンスペアタイヤ・工具類を含む)				
技術的許容質量	**** kg	過給器	有 () 個 無 () 個	
非積載重量	**** kg	給気冷却器	有 () 個 無 () 個	
最大オプション重量	**** kg	変速機	手動(足動)自動 前進(* 段)	
乗車定員及び最大積載量*	*(*) 人 ****(****) kg	変速方法(二輪)	リターン ロータリ	
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	****(****) kg	副変速機	有 無	
原動機型式	****	最終減速比	****	
原動機番号	*****	変速機ギヤ比	1速 **** 7速 ****	
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ	(JE05モード、WMTCモード、加速走行騒音試験のみ記入)	2速 **** 8速 ****	
気筒数及び総排気量	* 気筒 **** L	駆動輪*	前輪 後輪 全輪	
最高出力	**** / **** kW PS/HP/min ⁻¹	駆動輪半径	前輪 ****/**ZR** 後輪 ****/**ZR** **** cm	
訂正不可	**** / **** kW PS/HP/min ⁻¹	タイヤサイズ	前輪 ****/**ZR** 後輪 ****/**ZR** **** cm	
最大トルク	**** / **** N・m/min ⁻¹	タイヤ空気圧	前輪 標準 **** kpa 実測 **** kpa	
点火・噴射時期	° ± ° / B・ATDC/min ⁻¹	燃料供給方式	噴射式 キャブレタ式 (* 個)	
無負荷回転数	N D P **** ± **** min ⁻¹	個数及び型式*	()	
最高速度	**** km/h	自動車寸法(m)	長さ 幅 高さ	
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式・副室式 ()	ホイールベース	****	
シリンダー径×行程*	× mm			

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

車両重量の訂正はできません 訂正不可

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

三輪車の場合は「側車付」とご記入下さい

二輪車モードは二次側の値のみで構いません WMTCモードは複数ある場合は全てご記入下さい

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

訂正不可

車両ステッカーに記載がある場合があります

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。(WLTICモードを除く)
- * 試験車重量に於ける定員1人当たりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジェット・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標章 貼付位置

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	GPF
個数	() * () 個	() () 個	() () 個	() () 個	() () 個
製作者	メーカー純正				
種類	エアポンプ	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー
個数	() () * () 個	() () 個	() () * () 個	() () 個	() () 個
製作者	メーカー純正		メーカー純正		

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	GPF
個数	() * () 個	() () 個	() () 個	() () 個	() () 個
製作者	メーカー純正				
種類	エアポンプ	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー
個数	() () * () 個	() () 個	() () * () 個	() () 個	() () 個
製作者	メーカー純正		メーカー純正		

- 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標章」の貼付位置は標章の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

拓本貼付欄	()
-------	-----

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。

車両ステッカーに記載がある場合があります TWC:三元触媒 OC:酸化触媒 PAIR:リードバルブ HO2S:O2センサー

《騒音試験用》 諸元表記入例

水色部分をご記入下さい。

緑色部分は必要となる場合があります。ご不明の場合はお問合せ下さい。

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんので間違えないようにご記入下さい。

[受付時間] 9:00~12:00 13:00~17:00
 [休業日] 土曜・日曜・祝日・年末年始
 [お問い合わせ]
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式) 自動車排出ガス等試験自動車諸元表

提出先: 試験場

協会使用

試験依頼者

諸元表 氏名

作成者 住所

輸入者

電話 試験当日に連絡可能な番号をご記入ください

担当者

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知下さい。)

以下の太線内は協会使用欄 JATA2019.5

ガス	受-試	-
管理		
騒音	受-試	-
管理		

1. 試験自動車諸元表

車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途	形状
****	****-****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗)	箱 幌・SW ホンネット
試験自動車製作者の名称 ****自動車株式会社				
車両重量 *	**** kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG	
WLTG用(非積載重量は乗員が乗車せず、かつ、非積載状態で燃料等満タン・スペアタイヤ・工具類を含む)		過給器	有(* 個) ・ 無	
技術的の最大許容質量	**** kg	給気冷却器	有(* 個) ・ 無	
非積載重量	**** kg	変速機	手動・足動(自動) 前進(* 段)	
最大オプション重量	**** kg	変速方法(二輪)	リターン ロータリ	
乗車定員及び最大積載量 *	*(*) 人 ****(****) kg	副変速機	有 ・ 無	
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	****(****) kg	最終減速比	****	
原動機型式	****	(WMTCモードは1, 2次要)	****	
原動機番号	*****	変速機ギヤ比	1速 ****	7速 ****
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ	2速 ****	8速 ****	****
気筒数及び総排気量	* 気筒 **** L	3速 ****	9速 ****	****
最高出力	エンジン **** / **** kW PS・HP/min ⁻¹	4速 ****	10速 ****	****
モーター	** / **** kW PS・HP/min ⁻¹	5速 ****	11速 ****	****
最大トルク	エンジン / N・m/min ⁻¹	6速 ****	12速 ****	****
モーター / N・m/min ⁻¹		駆動輪 *	前輪 ・ 後輪 ・ 全輪	
点火・噴射時期	° ± ° / B・ATDC/min ⁻¹	タイヤサイズ	前輪 ****/**ZR**	駆動輪半径
無負荷回転数	N D P ± min ⁻¹	後輪 ****/**ZR**	****	cm
最高速度	**** km/h	タイヤ空気圧	前輪 標準 **** kpa	実測 記入不要
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式・副室式 ()	後輪 **** kpa	長さ	幅
シリンダー 径×行程 *	× mm	自動車寸法(m)	****	高さ
燃料供給方式	(噴射式) キャブレタ式 (* 個)	ホイールベース	****	****
個数及び型式 *	(コモンレール, Lジेटロ, Dジेटロ等)			

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

車両重量乗車定員最大積載量車両総重量の訂正はできません

非認証車等で型式がない場合は()とご記入下さい

ハイブリッド車及びプラグインハイブリッド車はモーター出力もご記入下さい

小排気量の二輪車、特殊車両等が必要となります場合があります

該当するものに○をして下さい。該当するものがない場合は余白に形状名をご記入下さい

CVT車は(無段)とご記入下さい

MT車の場合に必要となります場合があります

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

車両ステッカーに記載がある場合があります(運転席ドア開口部、給油口蓋表等)

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。(WLTGモードを除く)
- * 試験車重量に於ける定員1人当たりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジेटロ・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標章 貼付位置

例: リヤマフラー下面

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	GPF
個数	(* 個)	(個)	(個)	(個)	(個)
製作者	メーカー純正				
種類	エアポンプ	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー
個数	(* 個)	(個)	(個)	(* 個)	(個)
製作者	****自動車製		メーカー純正		

- 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標章」の貼付位置は標章の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

お願い: 車両によって打刻位置の発見が困難なものがあります。下記のようにご記入頂けると幸いです。

打刻の位置(例: トランクルームスペアタイヤの下)

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。

車両ステッカーに記載がある場合があります(エンジンルーム等)
 TWC: 三元触媒
 OC: 酸化触媒
 AIR: エアポンプ
 HO2S: O2センサ